

串間空手塾「緑勝会」 全国大会へ!!



くしまっ子



全国への切符を手に 日々鍛錬

宮崎剣心館道場所属 吉田選手



【一列目右より順に】南 快さん(小学5年生)
堀口 大翔さん(小学3年生)/森山 祈愛さん(小学1年生)
森山 愛月さん(小学4年生)/木代 旺嘉さん(小学4年生)
【二列目右より順に】城 柏飛さん(中学2年生)
堀口 暖馬さん(小学6年生)/黒木 亜衣奈さん(中学2年生)
堀口 芹愛さん(中学1年生)
【三列目右より順に】南 仁さん(中学3年生)
吉田 光汰さん(中学3年生)/吉田 愛さん(中学2年生)



ある日の夜、仲町通りにある道場から「えい！えい！」とかけ声が聞こえていました。そこは「串間空手塾 緑勝会」の道場で、児童らが熱心に稽古に励んでいた。

県内屈指の実力を誇る同会には27人の児童が在籍しており、平田慎也塾長の指導のもと切磋琢磨しています。また、あいさつや靴の整頓などの礼儀作法の大切さも教えており、人間力を育てています。

5月に開かれた「宮崎県少年少女空手道選手権大会」の組手の部において堀口暖馬さん、南快さん、堀口大翔さん、木代旺嘉さんの4

人が優勝、森山愛月さん、森山祈愛さんの2人が3位に入賞。

また、「宮崎県中学生大会」の団体組手の部において、男子が優勝、女子が準優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。「試合に勝ちたい一心で道場の稽古に加え自主練習の結果が出せた。全国に行くことができうれしい。」と満面の笑みの児童ら。

毎週、月・水・金の18時30分から21時まで稽古を行っています。稽古毎に平田塾長、渡辺コーチから教えてもらったことをノートに記入し、自分たちの課題や反省点をしっかりと把握できるように



全国大会に向け、「力を入れすぎないよう注意し、全国のライバルに勝ちたい。」「団体戦では、仲間のことを思いながら最後まで諦めずに頑張りたい。」「自分からどんな攻めて優勝を目指したい。」と力強く話してくれました。児童らに全国大会への意気込みを聞くと、声を揃えて、「日本一!!」。全国大会での皆さんの活躍を期待しています。頑張ってくださいね！



「メンツッ!」「ドオーツッ!」と心身から出した声の響き、竹刀同士が激しく交わる音や足裏が床を力強くこらえる迫力ある音が聞こえてくるのは、北方小学校近くにある「宮崎剣心館道場」。この道場では小学生2名、中学生2名の計4名が日々、剣道に打ち込んでいます。

慣れた手つきで防具を身に着け、激しい稽古に汗を流す子どもたち。「第40回宮崎県道場少年剣道大会(一般社団法人全日本剣道道場連盟主催)」小学生の部で優勝した大東小学校6年生の吉田楓真選手が10月に行われる全国大会に向け技を磨いています。

父の影響で5歳から剣道を始めた吉田選手。「実力とともに、勝負勘もある。しっかり練習して、気持ちで相手に負けないよう



に全国大会に向け仕上げていきたい。」と話すのは、指導者で剣道錬士六段の水元克也さん。

子どもたちは黙想の後、基礎練習に励み、実戦練習になると水元さんを相手に真正面から気迫のある「ヤーッ!」の掛け声とともに竹刀を鋭く、そして力強く打ち込んでいました。



休憩時間は、共に練習を重ねる友人との会話を楽しむ小・中学生ですが、練習になると心機一転。真剣なまなざしで竹刀を構え、と道場内の雰囲気も一気に変わります。子どもたちは手加減することなく本気で互いに技を掛け合っていました。

大会を振り返り「久しぶりに大会で優勝できてうれしかった。」と話すとともに、「思い切っていききたい。技を覚えてそれを試合で使えるようにしっかりと稽古していきたい。」と吉田選手。剣道の魅力を聞くと、「頑張って練習した技がきれいに決まった時の嬉しさです。」と話してくれました。

水元さんは「宮崎県の代表選手として恥じぬよう、人を敬い日々努力して頑張れ。」とエールを送りました。



第33回全国中学生空手道選手権大会

●日程：8/15(金)～17(日) ●場所：ビッグハット(長野県)

第25回全日本少年少女空手道選手権大会

●日程：8/21(木)～24(日) ●開催地：東京武道館(東京都)

一緒に剣道しませんか？部員募集中！

幼児・小学生・中学生から大人の方まで年齢不問で大歓迎です。見学・体験も可能。お気軽にお問い合わせください。

- 活動日＝毎週火・木曜日 18:00～19:30
- 住所＝串間市大字北方6209-1 ●月会費＝無料
- 問い合わせ先＝水元克也さん(指導者) ☎090-1926-1289

